

わたし 議会だより



初競り 平成30年も大漁!!

11月臨時会／12月定例会

新たな委員会構成	2
農業委員会委員の任命	4
町政のここが聞きたい(10人が一般質問)	6



12月定例会の様子

新委員会構成 決まる

平成29年11月16日の臨時会にて新しい委員会構成が決まりました。
各々が任期満了までの2年間、全力で職務に取り組んでまいります。

議会広報常任委員会



- 大槻 和弘
- 渡邊 健一
- 佐藤 邦彦
- 鈴木 邦昭
- 佐藤 アヤ
- 木村 満

議会運営委員会



- 小野 一雄
- 渡邊 重益
- 高野 孝一
- 鈴木 高行
- 鈴木 邦昭
- 熊田 芳子

産業建設常任委員会



- 小野 典子
- 木村 満
- 佐藤 正司
- 渡邊 重益
- 佐藤 邦彦
- 鈴木 邦昭

総務常任委員会



- 渡邊 健一
- 高野 進
- 百井いとし
- 鈴木 高行
- 高野 孝一

教育福祉常任委員会



- 佐藤 アヤ
- 大槻 和弘
- 小野 一雄
- 熊田 芳子
- 安藤美重子

各委員会の役割

総務常任委員会

総務課、企画財政課、税務課、町民生活課、会計課、選挙管理委員会、固定資産評価委員、監査委員等の所管事項について調査や審査を行います。

議会運営委員会

議会を円滑・効率的に運営するため、本会議の日程や議案の取扱い等、議会の運営等に関する事項を協議、決定します。

産業建設常任委員会

農林水産課、商工観光課、都市建設課、施設管理課、上下水道課、農業委員会の所管事項について調査や審査を行います。

議会広報常任委員会

定例会ごとに年4回議会だよりの編集や発行を行います。

教育福祉常任委員会

福祉課、健康推進課、子ども未来課、教育委員会の所管事項について調査や審査を行います。



委員会の改選にあたって

この度、先の委員会の任期満了に伴い、11月臨時会において委員会の改選を行いました。我々議員の4年間の任期も折り返し地点を迎えたいま、議員各々が初心に立ち返り、町民の皆さまのご期待に添えるよう誠心誠意努力してまいりますので、今後とも、ご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



巨理町議会議長
佐藤 實

議会選出監査委員
安藤美重子

一部事務組合・
広域連合議会議員

巨理名取共立
衛生処理組合
鈴木 高行
小野 一雄
高野 孝一
佐藤 正司

巨理地区
行政事務組合
高野 進
渡邊 健一
鈴木 邦昭
熊田 芳子

宮城県後期高齢者
医療広域連合
佐藤 アヤ

特別委員会
特定事件の審査や調査を行います。

新庁舎建設
特別委員会
○高野 孝一
○小野 一雄
(議長を除く全員で構成)

大震災復興支援
特別委員会
○小野 一雄
○佐藤 正司
(議長を除く全員で構成)

凡例
○委員長
○副委員長
※下段の組合等の構成はこれまでと変更ありません

新規 条例

職員の給与に関する条例の一部改正

提案理由 給与水準を改善し、職員の職務に対する使命感等の向上を図るための改正です。

(全員賛成で可決)

今後、どの程度の水準を目指すのか。

総務課長 同人口、同財政規模の自治体である大河原町、柴田町などの水準を目指します。

荒浜漁港フィッシャリーナ条例の一部改正

提案理由 新たな設備状況に合わせた使用料金等の改正を行うための改正です。

(全員賛成で可決)

長期係留と一時係留の違いは。

商工観光課長 長期係留は年間で契約するもの。一時係留は1日だけ使用するものです。

農村地域工業導入促進審議会条例の一部改正

提案理由 法令改正に伴う審議会の名称変更等のための改正です。

(全員賛成で可決)

職員の育児休業に関する条例の一部改正

提案理由 非常勤職員が保育所等に利用申し込みを行っているが、入所できない場合、育児休業を2歳になるまで再取得できるようにするための改正です。

(全員賛成で可決)

子ども医療費の助成に関する条例の一部改正

提案理由 子ども医療費助成の入院・通院分の年齢拡大を実施するための改正です。

(全員賛成で可決)

所得制限をかける理由は。

子ども未来課長 宮城県においては、制度拡充を図りましたが、制度拡充となった際にも所得制限は、撤廃していません。本町としては、現行の水準のままかと考えています。

工事請負契約

工事名 平成29年度(復興) 町道荒浜大通線道路改良(その5)工事
施行場所 巨理町荒浜字隈崎 地内外
請負金額 1億4,180万円(落札率75.5%)
請負業者 (株)岩名組
(全員賛成で可決)



新たにオープンするフィッシャリーナ

平成29年度(社) 総交) 町道巨理浜吉田線道路改良工事

施行場所 巨理町長瀬字北谷地 地内外
請負金額 7,084万円(落札率88.1%)
請負業者 (株)岩佐組
(全員賛成で可決)

平成29年度巨理第5-1号汚水枝線

工事名 (その2) 工事
施行場所 巨理町逢隈高屋字石堂下 地内
請負金額 6,394万円(落札率100%)
請負業者 (株)斎藤工務店
(全員賛成で可決)

平成29年度巨理第5-2号汚水枝線工事

請負金額 9,227万円(3,781万円の増額)
請負業者 (株)アートコーポレーション東北支店
(全員賛成で可決)

平成29年度中央第3-1号雨水幹線工事

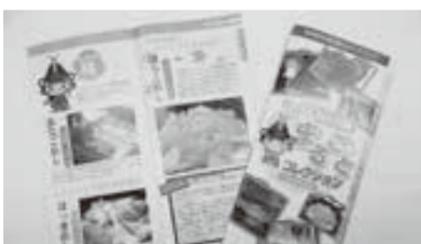
請負金額 7,020万円(454万円の増額)
請負業者 (株)斎藤工務店
(全員賛成で可決)

農業委員会委員の任命

森 昌敏(下大畑)
小野 稔(一本松)
安住 政男(北長瀬)
三戸部 孝二(浜吉田北)
佐藤 利洋(南町南)
加藤 正純(早川)
神田 昇(開墾場)
鈴木 周吾(南城東)
長田 邦雄(小山)
齋藤 憲一(鷺屋)
佐伯 健(牛袋)
伊藤 富敏(十文字村)
安住 郁子(新丁)
結城 喜和(中泉)
武澤 文男(本郷)
(全員賛成で可決)

商工振興事務経費

問 印刷製本費として97万7,000円が計上されている。印刷の目的と数量、配布先は。
商工観光課長 巨理町の観光パンフレットの印刷分です。当初2万6,000部でしたが、好評で増刷分として1万部を予定しています。



好評の観光パンフレット

私立保育園延長保育事業補助金

問 「NPO法人いちごっこ」が事業を運営予定ですが自宅改修の床面積は。
子ども未来課長 家庭的保育事業ですが、2部屋で9畳が47・8㎡、8畳が37・7㎡。それと、縁側12・8㎡、廊下12・2㎡で合計110・5㎡です(各箇所壁面クロス張り面積を含む)。改修床面積は42・19㎡です。

海洋センター災害復旧費

問 備品購入費及び浮桟橋等購入費の内訳は。
生涯学習課長 船艇等の備品の不足分、補助対象外分の検査費用、工賃等で139万8,000円。各船艇専用ラックで160万円。船艇のクレーンの吊り上げ用枠で、29万2,000円。来年度より小学5年生対象の体験学習を震災前同様に再開するため、利便性の向上と安全性を高めるため、浮桟橋の追加設置分で300万円。

施設整備事業費

問 巨理中学校のプールサイド防滑シート張替工事について、劣化、剥離の時期とシート設置時期は。
教育次長兼学務課長 9月の中旬頃からで、その後大風で一気に剥がれました。平成2年頃の設置です。水泳部が4月中旬に使用するための補正です。



被害のあった鍋倉川

障害者福祉費

問 扶助費、約5,000万円の増額の内容は。
福祉課長 生活介護事業は日中の支援となり現在52名ですが障害程度によるケアプラン変更で増額。共同生活援助事業は、グループホームに現在40人の利用で、当初よりも4名増。自立訓練事業で1名増。就労移行支援事業で3名増。就労継続支援事業のB型で5名増によるものです。

台風21号による復旧

問 今回の被害での復旧工事は。
農林水産課長 一ノ坂林道は工期が来年度までの予定。その他、林道関係は、今年度で完了予定です。ため池、用排水路等のしゅんせつも同様です。
都市建設課長 町道神宮寺本線外道路修繕工事が三、四カ所に分かれています。今直せば完成。鍋倉川関係も数カ所の工事となり今回直せば完了ですが、改修計画も年次の進めです。

一般会計 補正予算 22億1,697万円を追加し 総額209億7,543万円に

平成29年度12月補正予算の主な事業

- 小規模保育施設等整備事業補助金 2,636万円
- 巨理中学校プールサイド防滑シート張替工事 1,004万円
- 林業施設災害復旧費 3,000万円
- 海洋センター災害復旧費 629万円

町政のここが聞きたい



鈴木邦昭議員

相続人多数の用地取得は

法務局に相談しながら努力する

問 公共事業で取得しようとする用地について共有地が相続登記されておらず、所有者が判明できない土地、判明しても連絡がつかない土地や相続人多数となり相続人の一部が所在不明のため用地取得が困難となり道路等の拡幅ができない場所がある。この件に関し本町の取り組みは。

町長 未相続の期間が長く、その結果相続人が百人以上となり用地の取得が困難な箇所があります。相続人の関係を明らかにし、どのような手法が使えるか、法務局と相談しながら相続手続が進められるよう、今後とも努力して参ります。



相続人多数で拡幅が厳しい道路

再質問 京都府の精華町や新潟県の長岡市では相続登記の際、提出する書類のリストを渡し対面による丁寧な説明によって、相続手続は増えている。本町でも丁寧な説明を取り入れては。

町長 相続ということについて新たな視点から取り組んでいければと思っています。

埋蔵文化財地域の通学路整備は状況を確認し検討する

問 通学路にかかる道路が、埋蔵文化財地域で通学路が整備できない場所がある。この件に関し、本町の取り組みは。

町長 遺跡や貝塚など埋蔵文化財包蔵地(※)に指定している箇所の道路、通学路を整備する場合、事前に事業計画を宮城県に提出し、文化財保護法に基づき宮城県教育委員会等と協議を行っています。埋蔵文化財のある地域の道路整備は時間を要しているのが現状です。近接する道路網の整備状況を見ながら、検討をしていきたいと思っています。

※埋蔵文化財包蔵地
住居跡などの「遺構」、土器や石器などの「遺物」といった文化財が埋もれている土地(遺跡)のこと

大雨時の雨水対策は

計画に基づき推進

問 大雨時、側溝から雨水が溢れ庭が水浸しになった所や、汚水管の流れが逆流し、トイレが使用できない地域があった。今後の対策は。

町長 計画に基づき順次浸水対策を推進していきたいと思っています。その他未整備の水路については地区要望により年次計画で進めます。



庭に氾濫する雨水

「一般質問」は町長に対し、将来に向けての考えなどを質すものです。今回は10人の議員が登壇し行いました。

鈴木邦昭議員 7P

- ・相続人多数の用地取得は
- ・埋蔵文化財地域の通学路整備は
- ・大雨時の雨水対策は

佐藤アヤ議員 8P

- ・高齢者への就労支援体制は
- ・不登校の現状は

大槻和弘議員 9P

- ・民生委員の処遇の改善をすべき
- ・家庭用ごみの問題について
- ・放射性汚染牧草すき込み処理は

渡邊重益議員 10P

- ・どうする？今後の企業誘致策
- ・特別支援教育の充実について

熊田芳子議員 11P

- ・災害時の福祉避難所開設は万全か
- ・町長の任期後半の所信を訊く

百井いと子議員 12P

- ・亶理町における都市計画道路の見直しは

佐藤正司議員 13P

- ・国民健康保険の県単位化でどう変わる

小野一雄議員 14P

- ・今後の海岸防災林の保全管理は
- ・調整池に排水ポンプの設置を

高野 進議員 15P

- ・学校給食費の徴収業務を町が直接に
- ・学区の見直しを

小野典子議員 16P

- ・家族介護者への支援を図っては

民生委員の処遇の改善をすべき

実情を把握し、検討します

問 民生・児童委員等の引き受け手が少ないが交付する活動費等の改善をすべきでは。

町長 負担にならないような、協力体制と環境整備に努めます。制度上、無報酬ですが活動費は民生委員・児童委員協議会から支給されています。実情を把握し、見直しも含め検討します。

再質問 民生委員活動は、年間約130日もあると言われ、活動地区も3行政区を担当する方もいる。民生委員協力員制度を検討しては。

町長 制度的なことは、県や国との話の中で有効な手立てがあればやりま



大槻和弘議員

家庭用ごみの問題について

社会環境の変化に対応します

問 ごみ屋敷の対策は。

町長 所有者の片付ける意思が必要であり、対話により粘り強く働きかけます。

問 集積所の管理は、環境美化委員会を中心に担っているが引き受け手が少ない。また、報酬の改善は。

町長 町内会等の役職のなり手不足等の関連があると思います。また、報酬は他自治体と比較して職務等に配慮した金額となっております。

問 社会環境の変化に対応したごみ集積の方法とすべきでは。

町長 高齢者や手足の不自由な方のため、ごみ袋を結び・運びやすくするため平成29年8月から取っ手付きの袋に変更しました。また、外国の方への対応は室内やごみ集積所に張る外国語併記の簡易な分別表を検討中です。



阿武隈川河川敷

※放射性物質汚染牧草
本町には、福島原発事故による8000ベクレル未満の牧草が約160tあります。

問 住民合意のうえ行すべきでは。

町長 計画は対象の牧草の処理方法を、すき込みによる農地還元とし、阿武隈川河川敷の牧草地を考慮しております。地域住民の理解なしでは進めません。

問 地域住民説明会では反対多数であったと聞くが、すき込む河川敷下流に取水口があるのでは。

町長 7年近くも保管している農家の方々のためにも、早期に安全性を確認した中で処理したいと考えます。

問 汚染牧草の処理に農水省の交付金を使い簡易型ハウスを設置して管理型の処理としてどうか。

町長 田沢浄水場への影響ですが浄水過程で放射性セシウムは全て除去されます。

問 海にも流れるため風評被害にもなるのでは。

農林水産課長 漁協との話の中で、のりや魚について、すき込みによる風評被害の心配があるとのことでした。

高齢者への就労支援体制は

シルバー人材センターで対応

問 高齢化対策として健康寿命・介護予防の取り組みは。

町長 平成27年度における本町の健康寿命は、男性79・17歳、女性82・66歳です。健康寿命の延伸については、第6期高齢者保健福祉計画等の中で、疾病予防対策と健康づくり対策による推進を掲げています。

再質問 介護予防事業として介護ボランティアポイント制度を導入してはどうか。

町長 良い制度だと思えます。

再質問 本町の公園に健康遊具を設置する考えは。

町長 環境づくりという面を進めたいと思います。

問 施設入居待機者の現状と今後の整備計画は。



佐藤アヤ議員

町長 平成28年4月の調査では、204名の方が待機しています。今後は、24時間対応可能な地域密着型サービス施設の小規模多機能型居宅介護事業所を平成31年度に開所できるよう推進していきます。

問 生活支援サービス体制の現状と今後の取り組みは。

町長 地域のニーズや資源を把握し、多様なネットワークを構築するため、生活支援体制整備事業においてコーディネート員を配置し、協議会を開催しています。課題を分析し、事業を展開していきます。

問 高齢者への就労支援体制は。

町長 本町では、巨理町シルバー人材センターが窓口になっています。

再質問 規制を緩和して多様な就労ニーズに応えてはどうか。

町長 シルバー人材センター理事長等に事業内容の拡充を依頼しています。



就労の窓口 シルバー人材センター



逢隈公園にある健康遊具

不登校の現状は

増加の傾向にあり喫緊の課題

問 本町におけるいじめの件数は。

教育長 平成29年4月から10月までのいじめの認知報告累計件数は、小学校147件、中学校15件です。

再質問 本町におけるいじめ問題対策連絡協議会の開催は。

教育長 昨年は2回、本年は1回開催しています。また、3学期早々に開く計画をしています。

問 不登校の現状と取り組みは。

教育長 本年度は10月までで、小学校における不登校が5名、別室登校8名、中学校における不登校が36名、別室登校が19名と増加傾向にあり、喫緊の課題であると捉えています。

再質問 不登校の児童生徒と共に保護者への支援体制は。

教育長 スクールソーシャルワーカーが家庭訪問をして、相談を実施していますが、更に強化していきたいと考えています。

放射性汚染牧草すき込み処理は住民の理解なしに進めない



問 災害発生時に要援護者等が安心して過ごせる福祉避難所について町民の方々への周知は。

町長 一般避難所で保健師と介護支援専門員が連携して福祉施設に情報提供し二次避難の支援にあたる体制を構築しています。

問 受け入れ先の施設に対する支援は。

町長 施設職員等の人件費、飲食料や介護用品及び施設で管理している生活必需品の物品費用に係わる経費等を町で負担します。



クリスマス会を楽しむ（かしま荘）

再質問 東日本大震災の時、福祉避難所が七ヶ所に設立されたが、施設によって経費を支払った所と、そうでない所があったと聞いているが今後どう考えているのか。

町長 大震災の時は相当混乱していたので、その辺もご理解いただきたい。

セーフティネットワークの構築が課題

災害時の福祉避難所開設は万全か

どうする？今後の企業誘致策

商工と観光を一体的に

問 中央工業団地の今後の見通しは。

町長 現在、複数の企業と交渉中です。補助金（※）の公募継続が見込まれること、二年が一つの山場と考えており、時期を逃さぬよう迅速に対応し誘致活動を進めてまいります。

再質問 具体的な交渉件数は。

町長 商工観光課長 立地条件に評価を頂いており、現地確認を行うなど、現在は2社と接触している段階です。

問 大区画のみならず小区画も整備し、幅広い企業を対象とした企業誘致を進めるべきでは。

※補助金
津波・原子力災害被害地域雇用創出企業立地補助金



早期の企業進出を期待!!

町長 小区画は、次の段階と考えています。現段階では補助金（※）がまだ継続しているため、この機会に優良で大きな投資を行う企業を逃さないためにも、当面は大区画で進めていきたいと考えています。

問 総合的且つ効果的に企業誘致を推進していくためには、戦略が重要である。今後のビジョンは。

町長 新たな企業立地により税収が増加し、住民サービスが確保できる。そのような好循環を生み出すには、商工業と観光を一体的に振興し、優良企業の誘致を慎重に推進して行きたいと考えています。

町長の任期後半の所信を訊く

一日一日が勝負 復興完遂に推進中

問 平成26年5月に当選した際に職員への就任の挨拶の中で「復興をさらに加速させていく事が最重要課題です。被災者の皆さんの抱える悩みに、行政としてどう対応していくかを職員と共に知恵を絞って対応していく」と決意を表明しているが、目標の達成は。

町長 本庁における最重要課題である定住促進を加速するため、総合発展計画に掲げる政策を基本としながら、人口減少克服、巨理ならではの地方創生を実現すべく、特に有効な施策を迅速に、そして重点的に実施し、巨理町の素晴らしさを県内外に発信しています。

再質問 町長の任期は約半年で196日ですが、197日目からの考えは。

町長 私の大好きな巨理町のため、鋭意努力を重ね、精一杯在任期間の職務を全うしたいと考えています。



ラジオ番組で巨理の良さをPRしている町長

特別支援教育の充実について

特別支援教育推進プランを検討

問 発達障害への理解を広げる取り組みが必要では。

教育長 本町でも発達障害の可能性のある児童生徒が年々増加傾向にあることから、学校だけでなく地域の方々へ発達障害の理解を広げていく取り組みも大事と考えており、今後取り組んでいきたいと考えています。

問 今後の人材育成は。

教育長 特別支援教育の担当教員に対し、障害のある児童生徒や特別支援教育への理解を深め、指導力を高めるための研修を山元支援学校と更に連携し、計画的に実施していきたいと考えています。また、担当教員の特別支援学校教員免許状の保有率の向上も非常に大事であり、現在の保有率46%から更に向上を目指していきたいと考えています。



誰がみても一目で分かる表示を

問 特別支援教育の推進プランを策定しては。

教育長 今後の特別支援教育推進の基本方針を示すことは、多様な教育的ニーズに適切に対応していく上でも非常に意味があると考えています。県の特別支援教育将来構想などを参考にしながら、本町の特別支援教育推進プラン検討委員会の設置を含め、巨理町特別支援連絡協議会等の中で議論、検討していきたいと考えています。



百井いと子 議員

亘理町における都市計画道路の見直しは 当然見直しを図っていく

問 亘理町都市計画マスタープランの地域別構想において、地域により未整備の都市計画道路の整備の推進、あるいは廃止を含めた見直しを検討するとあるが具体的な都市計画道路の整備推進スケジュール、見直しの期限はあるのか。

町長 都市計画道路については、亘理町震災復興計画に基づいて、荒浜地区内4路線のルート及び延長を変更したほかは大きな変更は行っておりません。

現在、震災による避難道路の整備や市街地形成による生活道路や幹線道路などの道路網整備も進んでいることから、長期間未着手となっている路線を中心に、交通量調査

等を行い、見直しを検討していきます。

再質問 宮城県都市計画ガイドラインには、当初決定から20年以上経過したものについては何らかの検討が必要とある。

町長 現在復旧・復興の最終段階にきている。それらがある程度めどがたった時点で、当然見直しを図っていきます。

問 現在、町内における用途地域の見直し予定は。



都市計画道路の見直し路線

再質問 近年の少子高齢化、人口動態など、社会情勢の変化を踏まえつつ見直し作業に着手すべき時期になってきているのでは。

町長 都市計画マスタープランの将来都市構造に掲げる土地利用を実現すべく、見直しを検討していきます。

再質問 亘理中央工業団地を工業地域に指定し、北側に隣接するみやぎ生協等のエリアを商業地域にする考えはないか。

都市建設課長 現在、東日本大震災の復旧・復興事業に集中しており、見直しの方は着手できていないが、今後整備を進める南町・鹿島線については、延伸する際に亘理中央線との交差点を改良すべくと考えており、なるべく早い時期に見直しに着手していきます。

再質問 本町における都市計画道路の決定については、昭和43年11月が当初決定である。経年変化と現在の財政状況を踏まえ、早急に廃止を含めた見直しを判断すべきでは。



みやぎ生協エリア

国民健康保険の県単位化でどう変わる

算定方式が3方式に移行

問 国のガイドラインに基づき、算定方式が3方式に移行でどうなるのか。

町長 現在の算定は、所得割・資産割・均等割・世帯割の4方式ですが、3方式とは、資産割を除いた規定となっています。県は、H30年度に可能な市町村から3方式移行開始を目標としていますので、亘理町もH30年度から資産割を除いた、3方式移行を考えております。

問 県が保険料試算を公表したが、亘理町はどう変わるのか。

町長 本町のH28年度決算ベースに基づき、H29年度に新制度導入と仮定した「一人当たり保険税」の試算結果が9万6,806円となり、増減率がマイナス7.7%と試算されました。あくまでも参考値であり、最新状況で1月に、確定係数を基にした納付金・標準保険

料が県から示されますので、現段階では亘理町の保険料率がどうなるかわからない状況です。

問 低所得者対策としての財政調整基金活用した激変緩和措置は。

町長 今回の制度改正目的は、基金や法定外繰り入れに頼らずとも持続可能な国保制度を目指しています。低所得者対策としては、所得に応じ均等割・世帯割を7割・5割・2割軽減する措置を行っていますので、さらに基金を活用した激変緩和措置は現在のところ考えていません。

問 適正な財政調整基金残高の目安は。

健康推進課長 現在の財政調整基金残高は約7億8千万円ですが、目安として県から示されているのは療養給付費等の15%、約5億円位が適正規模とされています。基金は高額医療等、何かあった場合の備えとして常に十分な確保が絶対必要であります。



佐藤正司 議員



診察までリラックス



国保制度のあらし

問 早期の確定算定を公表し、住民負担の「見える化」と理解が必要では。

町長 国から県に対し確定係数が提示され、これを受けて県では納付金及び標準保険料率を確定し1月に市町村へ通知する予定となっています。町はその数値を基に税額等算出し、議会審議を経て広報等を通じ住民皆様にお示ししたいと考えています。



学校給食費の徴収業務を町が直接に

文科省、隣接市町村の動向を見ながら

問 学校給食費の徴収業務は各学校が担っている。しかし、未納の督促等で教職員の心理的負担が大きく長時間労働の一因にもなっている。又「いじめ問題」が社会問題になり、教員の対応が難しい状況にある。解決策の一つとして、教職員が少しでもゆとりを持って教育や「いじめ問題」に対応出来るよう給食費の徴収業務を町が直接徴収してはどうか。

教育長 文科省、隣接市町村の動向を踏まえ、先方の負担軽減を図りたいと考えています。



巨理町給食センター

問 文科省は「給食費の徴収は自治体自らの業務として責任を負うのが望ましい」と判断。町でも待つのではないかと、先々でいくべきでは。

教育長 文科省から通知されると思いますが、熟慮しながら対応していきます。

学区の見直しを

指針を、来年度出来れば

問 東日本大震災から約6年9カ月が経過し、達限中学校を除き、他の小中学校の児童生徒の減少が顕著になっています。特に高屋小は1学年10人以下で、教育環境から適正人数であるか疑問があり、学区の見直しが必要では。

教育長 教育委員会の定例会等で議論・検討をしてきました。

学区の見直しは住民に大きな負担を強いることから、今後の動向を注視しながら手順を踏んで検討していきます。

高屋小は小規模校のメリットを生かせる教育活動等に重点を置きながら、小規模特認校制度を採用しました。

問 小学校の児童数1,724人で震災前比313人減。中学校は948人で震災前比75人減。高屋小は47人で震災前比29人減。来年は44人の予定で適正かは疑問。(12月1日現)

又、江下団地を含む下茨田地区は1,062世帯、2,844人で震災前比343世帯、736人増。(11月30日現)

これが動向です。早めに指針を出すべきではないか。

教育長 有識者の意見を拝聴しながら、来年度出来ればと思っています。

今後の海岸防災林の保全管理は

行政だけでなく
民間・NPOの力も必要



問 今後の海岸防災林の保全管理は。

町長 今後は下刈りや補植作業が主ですが、基本的には国有林は国が行い、県有林・町有林については宮城県と、連携を図りながら保全してまいります。

また、行政だけでなく民間・NPOの力も必要と考えています。今後協定を結んでいる団体を中心に、保全管理に努めていきます。

問 NPOわたりグリーンベルトプロジェクトとの連携は。

町長 同団体の定款には、巨理町の海岸防災林を中心とした地域を住民が行政や事業者と連携し、次世代へ継承するこ



吉田浜海岸防災林

とを目的としており、多様な連携が復興を加速させると思っています。

問 町主催の植樹祭について。

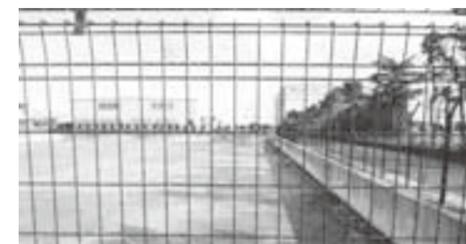
町長 植樹祭はイオン環境財団との共催により、平成28年度から3か年計画で実施しています。来年度で最終となりますが、海岸防災林の再生に向けて、今後ともイオン環境財団及びNPOわたりグリーンベルトプロジェクトとより一層の連携を深め取り組めます。

調整池に排水ポンプの設置を

高潮のため排水できず
設置は考えていない

問 台風21号により調整池が機能を失い道路が冠水した、調整池に排水ポンプを整備すべきでは。

町長 今回の台風21号では、総雨量314ミリメートルの記録的な大雨となり、江下団地内の道路が冠水しました。団地には宮城県の防災調整池設置指導要綱に基づき整備された調整池があり、1日の雨量300ミリメートルの降水量に対応できる設計でしたが、調整池からの排水先となる岩地蔵排水路と鑑川排水路が、高潮と満潮時刻が重なり満水状態となったために調整池からの排水が受けられなくなったことに起因するもので、排水ポンプを設置しても、排水できないため設置は考えておりません。



雨水があふれた江下団地調整池

問 今後このような事態が発生した場合は。

町長 記録的な大雨が予測される際には、事前に防災無線などを通じて住民の方々に周知を徹底していきます。

巨理からブランド牛 (有)うしちゃんファームが進出



産業建設常任委員会



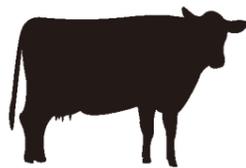
巨理町の牛舎建設予定地

巨理町吉田東部地区に、石巻市で5,500頭の牛を飼育する農業生産法人「うしちゃんファーム」が進出します。津波で被害を受け耕作が困難となった農地56畝を地権者から購入し、平成30年夏までに営農を開始します。施設規模は牛舎施設、採草地、畑地などで、肥育牛4,000頭、繁殖牛2,000頭を飼育する予定です。

農地の利用については、これまで地権者、農業関係団体との協議を進める面積です。

石巻の牛舎を視察

巨理町への進出を受け産業建設常任委員会は、9月27日石巻桃生町にある「うしちゃんセンター石巻太田」の視察調査を行いました。この施設は平成28年に建設されたもので、600頭を飼育できる面積です。施設には車両消毒プールを通り、牛舎へは除菌服を着用し入場します。区画された牛舎には現在500頭が肥育され、子牛の導入後2年を経て出荷されます。



この施設は品質の高い牛肉を消費者に届けるため、健康と衛生が管理され一貫した生産体制が整えられています。今後、巨理町はブランド牛の産地として産業の活性化が期待されます。

高品質の牛肉生産

施設環境は近代化されています。場内は音楽が流れ静かで、牛のふん尿は傾斜床から流下し自動処理されており、臭いはほとんど無くハエもいないため、牛のストレスが取り除かれています。また、排泄物はおがくずを混ぜ合わせ堆肥として製品化されています。耕作と畜産が連携した循環型農場になっており、4名の女性職員が従事していました。



近代的で静かな牛舎



牛ふんリサイクル・堆肥製品

11月臨時会

第14回巨理町議会11月臨時会を11月16日に開催しました。町から工事請負契約の締結4件と承認2件、議会から常任委員会の選任（P2に掲載）などが提出され、慎重審議の結果すべて原案どおり可決しました。主な内容を紹介します。

平成29年度11月一般会計補正予算の主な事業

- 衆議院議員総選挙経費 1,538万円
- 台風21号による林道一の坂線測量設計業務委託料 420万円



わたり温泉鳥の海改修工事

工事名 平成29年度(仮称)わたりのseaside base建設工事

工事場所 荒浜字築港通り地内

請負金額 1億1,210万4千円 (落札率98・69%)

請負業者 (株)阿部工務店

(全員賛成で可決)

工事名 平成29年度(復交)町道荒浜江下線橋梁架替工事

工事場所 逢隈高屋字鳥屋崎地内外

請負金額 1億4,894万4千円 (落札率100%)

請負業者 (株)エム・テック仙台支店

工事名 平成29年度(社総交)町道鳥屋崎三丁目線外道路改良工事

工事場所 荒浜字隈潟地内外

請負金額 5,724万円 (落札率79・71%)

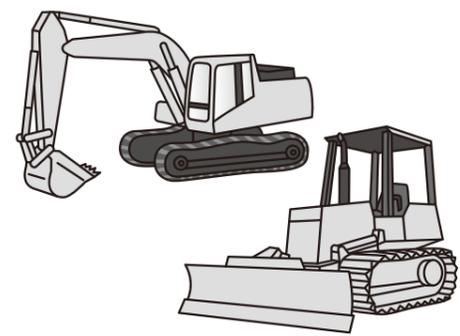
請負業者 (株)阿部工務店

工事名 平成29年度沿岸部交流人口拡大モデル施設整備事業わたり温泉鳥の海改修工事(繰越)

工事場所 荒浜字築港通り41番地

請負金額 1億1,329万2千円 (落札率88・67%)

請負業者 (株)阿部工務店



11月臨時会の様子

請願・陳情

内 容	提 出 者	紹介議員	対 応
「ニッポン一億総活躍プラン」を地域社会で実践するシルバー人材センターの決意と支援の要望	公益社団法人巨理町シルバー人材センター 理事長 赤松 儀郎		議員に配付
女性の農業委員への登用促進について	一般社団法人宮城県農業会議 会長 中村 功 みやぎアグリレディス21 会長 伊藤 恵子		議員に配付
日本政府へ「核兵器禁止条約の批准を求める意見書」提出に関する陳情書	宮城県原爆被害者の会 ヒバクシャ 国際署名連絡会宮城 代表 炭谷 良夫		議員に配付
最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める政府に対する意見書採択を求める陳情書の提出について	宮城県春闘共闘会議 代表幹事 高橋 正行		議員に配付
介護福祉施策の充実を求める国への意見書提出に関する陳情書	特定非営利活動法人 介護・福祉サー ビス非営利団体ネットワークみやぎ 理事長 内館 昭子		議員に配付

議長交際費を公開します

議長が議会の対外的活動をするために要する経費を議長交際費といいます。各団体の総会、式典の会費が主なものです。

10月分

11月分

12月分

No.	内 容	支出金額	No.	内 容	支出金額	No.	内 容	支出金額
1	視察対応用お茶代 (10/6埼玉 県桶川市議会 外)	2,980円	1	文化の日表彰受賞者祝電代 (宮城 県議会議員、元巨理町議会議員)	3,390円	1	宮城県議会副議長就任祝電	1,501円
2	第2回宮城県巨理町植樹屋食会 会費	6,000円	2	秋の叙勲受章者祝電代 (元消防 団分団長、同副分団長)	3,780円	2	元巨理町消防団連分団長叙勲 受章祝賀会会費	7,000円
3	コスメティック・アイダ竣工 式会食会費	10,000円	3	視察対応用お茶代 (11/14広島 議会 15東京都練馬区議会 外)	5,961円	12月分計 2件		8,501円
4	東北復興大祭典なかの開会式典 ご祝儀	3,000円	4	地方自治法施行70周年監査事 務功労者総務大臣表彰受賞者祝 電 (前代表監査委員)	1,695円			
10月分計 4件		21,980円	5	淡路市長来町時懇親会会費	5,000円			
			6	宮城県選出国會議員との懇談会 会費	7,000円			
			11月分計 6件		26,826円			

議会を傍聴しませんか

◆ 次の定例会は

3月2日(金)～3月22日(木)の予定です。

そのうち一般質問は3月9日(金)、12日(月)を予定しています。

役場仮設庁舎2階大会議室で行われますので、お気軽にお越しください。

議員の会議等出欠状況

平成29年10月1日～平成29年12月31日

○…出席 ×…欠席 △…遅刻、早退 -…員外 傍…傍聴 弔…弔事 研…研修 公…公務

月	日	曜日	開催会議名等	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	12	13	14	15	16	17	18
				鈴木 高行	渡邊 重益	小野 一雄	佐藤 邦彦	小野 典子	高野 進	安藤 美重子	渡邊 健一	高野 孝一	佐藤 正司	大槻 和弘	百井 いと子	鈴木 邦昭	木村 芳満	熊田 芳子	佐藤 アヤ	佐藤 實
			出席回数 (回)	18	17	16	17	16	16	14	19	18	19	18	12	19	18	17	20	17
			会議回数 (回)	18	17	16	17	16	16	14	19	18	19	18	12	19	18	17	20	17
10	2	月	議会広報常任委員会	-	○	-	○	○	-	-	-	-	○	○	-	-	○	-	-	-
	2	月	議会運営委員会	○	-	-	-	-	○	-	○	○	○	-	-	○	-	○	○	○
	10	火	議会広報常任委員会	-	○	-	○	○	-	-	-	-	○	○	-	-	○	-	-	-
	11	水	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○
	16	月	議会広報常任委員会	-	○	-	○	○	-	-	-	-	○	○	-	-	○	-	-	-
	26	木	総務常任委員会 視察対応	○	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	○	公	○	○
	30	月	新庁舎建設特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	傍
	30	月	教育福祉常任委員会	-	-	-	-	○	○	○	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-
11	9	木	議会運営委員会	○	-	-	-	-	○	-	○	○	○	-	-	○	-	○	○	○
	10	金	自治振興セミナー(任意)	-	-	研	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	13	月	議会運営委員会	○	-	-	-	-	○	-	○	○	○	-	-	○	-	○	○	○
	14	火	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	16	木	11月臨時議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	20	月	教育福祉常任委員会	-	-	△	-	-	-	○	-	-	-	○	-	-	-	○	○	-
	24	金	総務常任委員会	○	-	-	-	-	○	-	○	-	-	-	○	-	-	-	-	-
	24	金	議会運営委員会	○	○	○	-	-	-	-	○	○	-	-	-	○	-	○	○	○
	27	月	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12	1	金	12月定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	1	金	議会広報常任委員会	-	-	-	○	-	-	-	○	-	-	○	-	○	-	○	-	-
	4	月	各常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	傍
	6	水	12月定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	6	水	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	6	水	議会運営委員会	○	○	○	-	-	-	-	○	○	-	-	-	○	-	○	○	○
	7	木	12月定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	7	木	産業建設常任委員会	-	○	-	○	○	-	-	-	-	○	-	-	○	○	-	-	-
	8	金	12月定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	20	水	公開議員講座(任意)	-	-	研	-	-	-	研	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	27	水	議会広報常任委員会	-	-	-	○	-	-	-	○	-	-	○	-	○	○	-	○	-

私もひとこと

高齢者にやすらぎの場を



はんざわ ちかこ
半澤千佳子さん
(旭台区)

旭台はきれいな朝日が昇るのが見る事ができ、自然が豊かで子育てには絶好の所です。旭台に住んで37年になります。三人の子育てを終え、今では子供達も独立し夫婦二人だけの高齢者世帯になりました。私は昨年の三月までの17年間、ボランティアの方々と旭台の高齢者を対象に毎月一回サロンを開催してまいりました。みんなで歌ったり、運動をしたり、時には講師の方を招いてお話を聞いたり、お昼にはボランティア手作りの昼食を食べながら和気あいあいと楽しいひとときを過ごして来ました。残念ながら

若いボランティアの後継者が見つからず参加者に惜しまれつつ、やむなくサロンを閉じる事になりました。しかし、高齢者の生きがい作りや閉じこもり防止等のためにもサロンを再開して頂ける若いボランティアの方が現れる事を心から願って過ごしているこの頃です。



サロンの再開を目指して

零細農家の今



おかだ しげお
岡田 重夫さん
(下郡区)

私は、会社勤めをしながら米と自家消費の野菜を作ってきました。米作りは、機械化を進めることで就農時間が少なくなり楽にはなりませんが、農機の購入・保守など経費は米の収入を上回るほどかかります。一方、米価は下がり続けていくこともあり、子供に続けさせるだけの魅力がないのが現状です。野菜作りも含めここ数年の天候は、四季の他に雨季と乾季があるかのようになり、雨が続き日照りが続いたり極端過ぎて、対応できる範ちゅうを超えています。また、イノシシの被害は周知されていますが、

収穫時期の果実を横取りするハクビシンも増えており、今のうちの対処が必要かと思っています。農政も含め、農家を取り巻く環境が継続をより難しくしています。そんな中でも農作業は運動にもなるし、新鮮な野菜を食べることもできるので、これからも健康のために、細々ながらも続けていこうと思っています。



花壇づくりにも参加

編集後記

亘理町の皆様、明るく穏やかな新年を迎えたこととお慶び申し上げます。本年も宜しくお願ひ申し上げます。そして遠方で働き帰省された方々、あたたかい一家団らんの一と時を過ごしたのではないのでしょうか。さて広報常任委員会では、昨年11月、委員が変わり、これから2年間、新しい委員で議会だよりを作成してまいります。町の皆様が興味をもち、読みやすい議会だよりを目指し、委員一同一丸と成って取り組んで参りますので、これからもご愛読の程、よろしくお願ひ申し上げます。

(K・S)

議会広報常任委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 鈴木 邦昭 |
| 副委員長 | 佐藤 邦彦 |
| 委員 | 渡邊 健一 |
| | 大槻 和弘 |
| | 木村 満 |
| | 佐藤 アヤ |

議会に関する詳しい内容は亘理町のホームページからご覧になれます。

<http://www.town.watari.miyagi.jp/>

